

広い範囲にわたり安定した燃焼が得られ、  
様々な形状の燃焼面を持つバーナをご提供いたします。

## 特長

メタルニットバーナは、特殊な耐熱金属繊維を使用して布状に織り上げた素材を使い、様々な形状の燃焼面を持つバーナに加工できる、とてもユニークな表面燃焼バーナです。

### 1 安定した燃焼

本バーナは、予混合方式を採用していますので、広い範囲にわたり安定した燃焼が得られます。

### 2 幅広い面負荷、ターンダウン比

面負荷は200~20,000kW/m<sup>2</sup>と広範囲にわたり、ターンダウン比が大きくとれます。

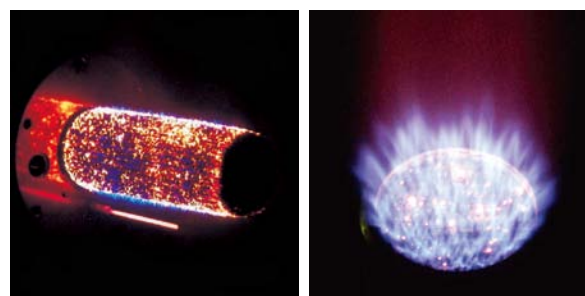
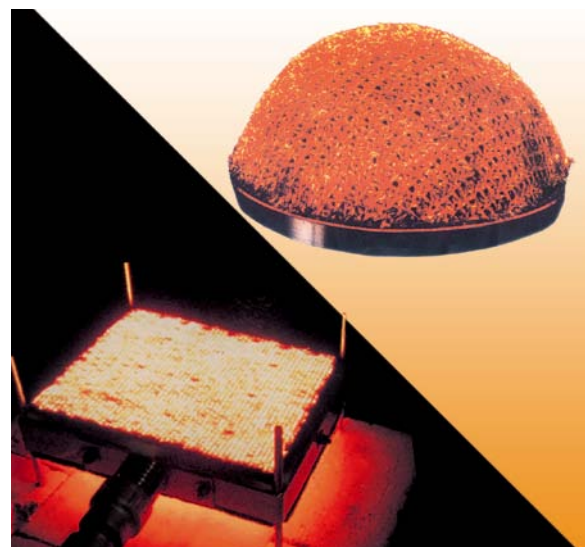
赤外線放射モードからブルー火炎モードへと火炎性も選べます。

### 3 低NOx、低CO

完全燃焼し、NOx値を低く抑えます。

### 4 燃焼調整が容易

メタルニットバーナの燃焼は追従性に優れていますので、まるで電気ランプの明るさを調整するように、素早い火力変更にも対応します。



## 主な用途

### ● 金属加熱

昇温速度が速く、予熱時間が半減します。

金型が均一に加熱され、製品の歩留まりが向上します。

両面形など、バーナ面の形状が被加熱物の形状に合わせて設計できます。

必要な部分のみを加熱することによって、金型の寿命が伸びます。

### ● フィーダ、ノズル加熱

従来、電気ヒータなどで行っていたノズル部分の加熱が、安価なガス燃料で可能です。

コンパクトな設計により、スペースをとりません。

加熱部分の形状に合わせたバーナ設計が可能です。

応答速度が速いので、高効率運転が可能です。

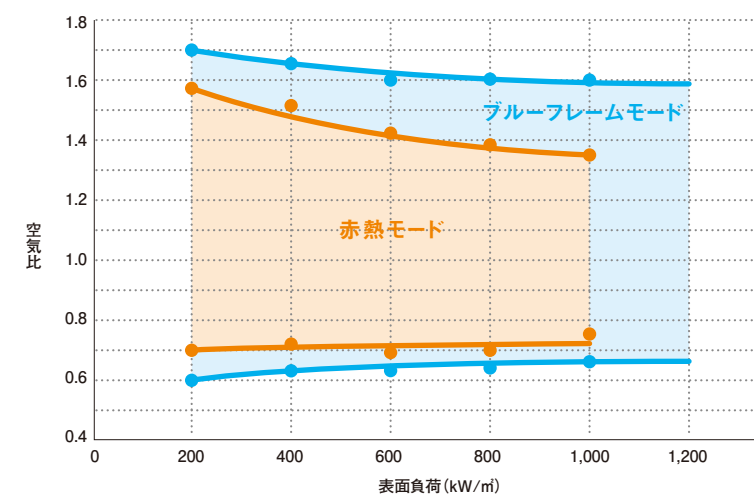
### ● その他

自由な形に加工できる本バーナには、更に様々な用途が考えられます。

ボイラ、冷温水器、乾燥、ガラス加工、溶湯保持、熱処理関連、材料予熱、給湯器、調理機器、暖房など

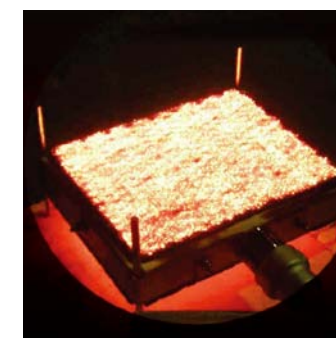
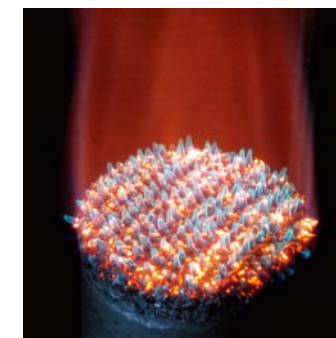
## データ

### ■ 燃焼特性



## 代表的な形状例

その他の形状についても、ご相談ください。



## 取扱上の注意

- 表面負荷
  - 200~ 1,000kW/m<sup>2</sup>(赤熱モード)
  - 1,000~20,000kW/m<sup>2</sup>(ブルーフレイムモード)
- 最高表面温度
  - 1,000℃
- 大気中でご使用ください。炉内に設置する場合にはご相談ください。
- 予混合燃焼方式です。空気側にはエアフィルタを取り付けてください。
- 食品加熱に用いる場合はご相談ください。
- 適正空気比
  - 1.0~1.1
- 材質
  - 耐熱金属繊維 (Fecralloy)